

9月定例会

待ち望まれ保育所開設 10／1 よろこび保育園開園（定員90人）

9月定例会を7日から20日まで14日間の会期で開きました。

24年度一般会計他各会計補正予算・条例改正など12議案、請負契約、備品購入等3議案、教育委員の任命同意について審議しました。

また、23年度各会計決算8議案について認定審査を行いました。

各常任委員会は、現地調査と審議を4日間行い、全ての議案を賛成全員、一部を賛成多数で可決しました。

請願・陳情4件のうち、2件を不採択、2件を継続審査としました。

今号から議案、請願・陳情採決での各議員の賛否を掲載することになりました。

（12ページ参照）



よろこび保育園開園 10月1日より

24年度一般会計補正

主な内容

国民健康保険特別会計が黒字となり、一般会計から補てんしていた500万円の財源を繰り戻しています。

新設の「よろこび保育園」への保育所運営費を4677万円負担します。「よろこび保育園」は、室地域の県立支援学校向かい側に建設され、10月1日開園予定、定員90人です。保育入所待ちの児童とご家族に大いに喜ば

れることでしょうか。

予防接種委託金3570万円、学校管理費として小中学校の修繕料など819万円が計上されています。

主な条例改正

○町防災会議条例改正
法改正により「地域の防災に関する重要事項を審議し、町長に諮問する」委員に「自主防災組織者、学識経験者」を追加するように改正。

23年度会計決算額

会計項目	歳入	歳出
一般会計	133億7,999万円	129億172万円
国民健康保険	30億4,324万円	27億9,921万円
介護保険	20億2,097万円	19億4,293万円
後期高齢者医療	2億4,390万円	2億4,227万円
公共下水道	12億2,761万円	11億8,962万円
農業集落排水	4億1,587万円	3億9,690万円
大津町他4ヶ市町村共有財産管理処分事務受託	372万円	183万円
工業用水道事業会計	6,509万円	4,117万円

人事同意（敬称略）

○町教育委員会委員

河北 恵理 新任

井野美幸様が任期満了

退任されます。ご苦勞様

でした。

議会構成の変更

文教厚生委員長に

永田議員

8月20日の文教厚生常

任委員会で、委員長に永

田和彦議員が互選され、

9月議会で議会運営委員

会委員に選出されました。

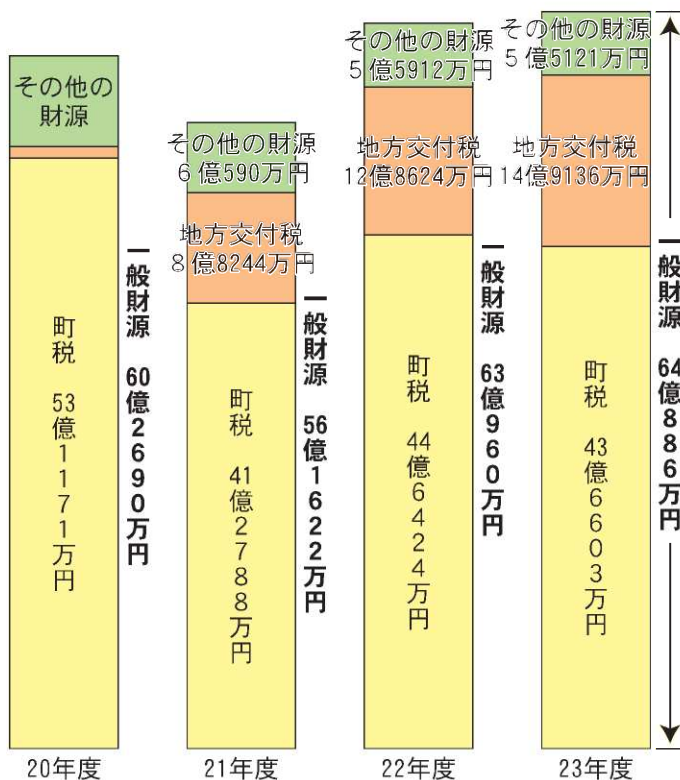
一般財源

地方交付税増 約14億円で

(町税+地方交付税+その他)

64億886万円

23年度一般会計決算額



一般財源の推移

一般財源は自治体が自由に使える財源

23年度決算審査
23年度各会計決算認定にあたり、各常任委員会で現地調査を行い、一般会計・特別会計決算などを審査しました。

23年度一般会計歳入総額は133億7999万円、前年度比21億7550万円増です。

歳入のうち町税収入は、前年度比ではほぼ横ばいですが、法人町民税が2億円減って、個人町民税と固定資産税が増え、地方交付税が2億円増です。

一般財源
町が自由に使える「一般財源」は、町税+地方交付税+その他の財源ですが、前年度比で約1億円増の64億886万円となり、この4年間では最高額となり、歳入は安定してきています。

ただ、町税の内訳をみると個人町民税が微増、法人町民税は減収傾向なのが心配されます。

一般会計、6特別会計、工業用水道事業会計を3常任委員会で決算審査を

決算審査の意義
○議会が議決した予算が適正に執行されたか？
住民に代わって行政効果を評価する。
審査の結果は後年度の行財政運営に役立てるよう努力するべき。

行い、事業の成果についての評価と意見をまとめて、町執行部に反省や来年度の予算編成、事業への反映を求めていくことになります。

基金・地方債の推移(一般会計)

基金残高(貯金)	年度	残高
	20	51億1375万円
	21	36億2026万円
	22	40億3470万円
	23	39億666万円

地方債残高(借金)	年度	残高
	20	100億9309万円
	21	98億8155万円
	22	104億8367万円
	23	118億7313万円

町税 主な財源の推移

